辻川だより

ホームページ
https://village6567.com/

第７４号［2025-Ⅲ号］　令和７年１２月６日　辻川区自治会　発行

辻川公民館　〒679-2204 福崎町西田原 1228-2　TEL　0790-22-5763

孤独とつながり

区長　田﨑　正和

自治会の存在意義に「地域のつながりを大切にする」という視点があると思います。日本は地縁や血縁で強くつながれた集団的なムラ社会から、戦後、個人を尊重する社会へと変化してきました。しかし、そんな中で最近は孤独に対する不安や恐れが増してきているように思います。◆私たちが他者と関わらずに個人で生活していける条件は二つあるそうです。一つは、物が豊かになること。もう一つは、社会が個人を尊重し多様性を大事にしようという流れになること。結果、私たちは物的にも心理的にも独りでいやすくなりました。コロナ禍を経てさらにこの傾向が強まりました。具体的には、他人との物の貸し借りがなくなった、協働してやっていた地域の作業も業者に頼めばいいのではとの意見が出る、懇親会が少なくなった、葬儀の在り方も個人化した、などです。一度変わってしまったものを戻すことは難しく、皆が集まる場が減ってきていると感じます。◆一方で、スマートフォンが登場し、「〇〇が好きな人」などと検索すれば、簡単に意見の合う人とつながることができるようになりました。しかし、そうなると、それ以外の興味がない話（異質な他者）は全部排除され、そこを遮断してしまうと一気につながりがなくなってしまいました。画面ではつながっているようで何か満たされない感じがしていませんか。◆自治会は自ら意識して「異質な他者」と出会う数少ない場です。もしかすると自治会活動は孤独を改善し、さまざまにつながれる最後の砦（とりで）かもしれません。

お知らせ

■令和８年度から宮当番の周期を区の事業年度にそろえ４月始まり翌年３月締め（祭事としては７月夏えびす～２月初午まで）に。そのための移行措置として来年２月の祭事（節分歳灯と初午）は区（協議員）が執り行うことになった。尚、歳灯は鈴の森神社一ヵ所にし消防警備も縮小する。また、初午では６年ぶりに子供相撲再開。幼児・小学生男女集まれ!!

■高藤稲荷神社の拝殿幕が43年ぶりに新調され宮当番５・６・７隣保から奉納されることになった。２月初午祭でお披露目予定。

■任期満了により12月から変更になった上部派遣役員紹介（隣保）
民生・児童委員…田﨑雅子→古井智世(6)、協力委員…上延ふさ子・田中純美・新見登喜子→佐伯ひとみ(10)・松岡優子(13)・鴛田悦子(15)、福祉委員…古井智世→尾上恵子(5)

■**注意**　最近、分別されてないゴミが目立つ。先日も公民館ゴミ置場でめちゃくちゃなゴミを丁寧に分別して下さっている掃除当番の方の姿があった。身勝手な行為は地域の和を乱す。猛省を！

■今年度から町からの葉牡丹とパンジーの配布がなくなり、代わって県の緑化資材提供事業に応募。町の緑の募金事業も活用。

6/27 公民館前にインパチエンス植栽

11/1 高藤稲荷にチューリップ球根植栽（地蔵堂と登記所跡も）

10/29 公民館前にミニ葉牡丹とパンジー植栽

協議員会は今

９～11月の協議員会での報告・検討内容を一部紹介します。

① 事業年度と宮当番の周期
② 秋祭り準備…食事と飲み物、区内飾りつけ、仮設トイレ、区内申し合わせ確認等
③ 22隣保２分割案絞り込み
④ 辻川山探検隊・防災訓練の内容と準備
⑤ 秋祭りふり返り（令和８年度から伝統文化親子教室事業申請検討）
⑥ 令和８年度区内要望の仕分け（町補助事業・要望へ）
⑦ 年末の自治会費徴収準備

当番の予定

◇12月21日(日)　子ども会・老人会合同　鈴の森神社掃除
◇1月11日(日)　合格祈願祭（中学ＰＴＡ主催）
◇3月1日(日)　自主防災訓練（安否確認タオル掲示も含む）
◇3月7日(土)　隣保長・各種団体役員会議

事業報告

◆9月13日（土）
隣保長・各種団体役員会議
① 秋祭り打ち合わせ
② ブロック再編成・22隣保２分割検討、宮当番統合は白紙に
③ 道普請等掃除内容・区域確認
④ 公民館掃除内容（掲示表で確認）と残っているゴミの扱い
⑤ 上部派遣役員一部交替（上記）
⑥ 辻川山探検隊・防災訓練概要

祭礼行事のお知らせ

［6隣保］

◆1月1日～3日　正月祭り（鈴の森・恵美酒神社・高藤稲荷神社）
◆1月11日（日）10時　冬えびす（恵美酒神社）
今年度から隣保毎の賽銭はなし
◆1月11日（日）16時～19時　とんど（鈴の森・高藤稲荷神社）
以下の宮当番は今年に限り協議員
◇2月3日（火）17時30分～19時30分　節分祭　歳灯（鈴の森神社）
◇2月11日（祝）10時　初午祭（高藤稲荷神社）10時30分～11時　子ども相撲

16隣保上延修氏により地蔵堂濡縁修理完了

◆9月28日（日）**道普請**

秋祭りを前に区内がきれいになった。併せて雲津川の草抜きや登記所跡広場の草刈りも行われた。登記所跡の草刈りについては日常的にしてくださっている方がある。只々感謝。

◆10月11日（土）・12日（日）**秋祭り**

大きなトラブルもなく今年もよい祭りができた。関係各位のご協力とご支援に感謝。少しふり返ってみると：○脇棒が各15㎝広がり練り合わせがより安全に○ミニしで登場 ○大鳴らしの夜に2回目肩合わせ ○乗り子法被新調 ○熱中症が心配される蒸し暑い2日間 ○新乗り子10名 ○本宮宮入20分間の粘り○2日間を通してほぼ予定通りの運行（特に蔵入時刻が見事）○昼食弁当・おにぎり・豚汁の定着 ○何よりも上原青年団長のもとメリハリのある辻川屋台の練りが披露できた、など…。

とはいえ、屋台蔵周辺のゴミの片付け、鉢巻きや役員青竹の配布の遅れ、豚汁の後片付け等、区役員並びに青年団員内の準備段階からの役割分担不足や当事者意識付けの弱さは課題として残った。

10/12 宮出 4 台練り

10/9 夜の肩合わせ

9/28 脇棒受安全祈願・幟立て

10/12 我慢の宮入

10/12 子どもロープ引き

10/12 蔵入（全員集合）

◆11月3日（祝）**辻川山掃除・草刈り**

隣保長関係17名を含む30余名で辻川山探検隊ウォークラリーコースの整備（草刈・落葉かき）が行われた。山頂への擬木階段の本格的掃除は整備以来10年ぶりのことか。地元の皆さんにも辻川山を楽しんでほしい。

小学生放水訓練

山頂でじゃんけん

◆11月16日（日）**辻川山探検隊・防災訓練**

11月9日予定が雨天延期に。当日は好天に恵まれ総勢89名がウォークラリーと防災訓練に参加した。ウォークラリーは小学生班長を中心に8つのチェックポイントを巡り各課題に挑戦。かまどベンチ訓練では火おこしの火種を使い炎まで。少し疲れた身体にスープが美味しかった。小学生による消火栓放水訓練では将来の辻川分団員の姿を見た。体育委員・文化委員・辻川ボランティアそして消防団・青年団の皆さんの「縁の下の力持ち」に感謝！

閉会式（表彰）

編集後記

日本は四季ではなく二季になったとか!?…ご自愛ください。

私の昭和の時代（第6話）
歴史民俗資料館所蔵資料に見る昭和30年頃の辻川の店

今号では、今から70年近く前の賑（にぎ）やかだった辻川商店街を一部ですが紹介します。

神崎郡歴史民俗資料にある昭和30年（1955）頃の辻川の店はどこに？（2006年頃の地図で当時の位置を示す）

地図周辺の広告は神崎タイムスより（日付は発行日）

③ 鈴木酒造店
戦前に製造された「丹波焼」の陶製の「樽」。
大正時代から酒や醤油の貯蔵用に木樽の代わりに大量生産されたそうだ。

① リリー美容室
昭和25年8月
パーマと美顔術案内の暑中見舞い

② 岩本洋裁研究所
ポスター；昭和29～30年の神崎タイムス広告に同研究所が見える。

［参考・引用文献］
町立歴史民俗資料館特別展図録『神崎タイムスにみる福崎』（2022）
同歴史民俗資料館特別展図録 No 27『福崎の交通変遷』（2024）

◆歴民の高野恵理子氏には資料閲覧や撮影に便宜を図っていただいた。お礼申し上げます。